

平成 22 年 10 月 25 日

## 平成 22 年度原子力・放射線安全管理功労表彰受賞者発表について

「原子力・放射線安全管理功労表彰」は、(財)原子力安全技術センター、(財)日本分析センター、(社)日本アイソトープ協会及び(財)核物質管理センターが主催し、放射線障害防止中央協議会の協賛、文部科学省の後援を得て、原子力・放射線安全管理功労表彰委員会を設置し、実施するものです。

本表彰は、原子力・放射線安全に尽力して優れた成果を挙げた個人又は団体等を表彰することにより、関係者の更なる意欲の向上と原子力の安全確保及び核物質管理に対する国民の理解の増進に資することを目的としています。受賞者には、文部科学省から文部科学大臣賞が贈られます。

本年度は、次の各区分について、別紙のとおり 19 名及び 1 事業所の受賞が決定いたしましたのでお知らせいたします。

- ・ **放射線安全管理功労** (12名)
- ・ **核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労** (2名)
- ・ **環境放射能対策功労** (2名)
- ・ **原子力防災対策功労** (1名、1事業所)
- ・ **核物質管理功労** (2名)

なお、表彰式を以下のとおり挙行いたします。

日時：平成 22 年 11 月 8 日(月) 10:30~11:10

場所：東海大学校友会館 阿蘇の間(東京都千代田区霞ヶ関 3-2-5 霞ヶ関ビル 35 階)

問い合わせ先：(財)原子力安全技術センター  
運営企画室 杉田  
電話番号 03-3814-7482

## 平成22年度原子力・放射線安全管理功労者功績

放射線安全管理功労者  
(個人)

	氏名	所属	業績
1	あかぎ きよし 赤木 清	関西医科大学	関西医科大学の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、大阪府の消防士、警察官、行政機関職員などに対する放射線安全教育の協力・支援を積極的に行い、地域行政の安全確保に貢献した。
2	あだち こういち 安達 興一	国立大学法人 名古屋大学	名古屋大学の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、名古屋周辺地区での法令改正の学習活動、安全管理技術の普及や放射線取扱主任者の地位向上などを積極的に行うなど、地域の安全確保に貢献した。
3	おやなぎ みつる 小柳 充	国立大学法人 新潟大学	新潟大学の放射線安全管理業務に多年に亘り従事するとともに、効率的な管理体制を構築するなど、安全確保に尽力した。また、学内外での講師などを通じて放射線安全教育に努め、学外の放射線取扱主任者の資質向上に尽力するなど、安全確保に貢献した。
4	くわばら みきのり 栞原 幹典	北海道大学名誉教授	北海道大学の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、北海道地区の放射線取扱主任者に対する安全教育に積極的に参画し、放射線取扱主任者の資質向上に尽力するなど、安全確保に貢献した。

5	ささき まさひろ 佐々木 將博	財団法人 先端医療振興財団 先端医療センター	国立循環器病センター研究所、兵庫県立高齢者脳機能研究センター及び姫路中央病院附属クリニックにおいて放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、核医学における放射線安全管理の重要性を積極的に普及、啓発するとともに、PET施設の医療従事者に対する放射線安全教育にも尽力するなど、安全確保に貢献した。
6	さとう のぶゆき 佐藤 信行	独立行政法人 日本原子力研究開発機構 青森研究開発センター	日本原子力研究開発機構の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、放射線安全管理体制の充実、放射線モニタリング方式の改善や放射線業務従事者の被ばく線量低減に努めるなど、安全確保に貢献した。
7	どい たえこ 土井 妙子	独立行政法人 国立環境研究所	国立環境研究所の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、放射線安全管理に関する研究者や学生への技術的な指導を積極的に努め、更には、筑波地域の放射線管理担当者への安全教育に尽力するなど、安全確保に貢献した。
8	とうない たけのり 藤内 武徳	医療法人社団 上人会 大分先端画像診断センター	三菱電機株式会社及び大分先端画像診断センターの放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、社内外において積極的に放射線安全教育に努めるとともに、学会発表等により医療用放射線発生装置に関するしゃへい計算方法の普及を行うなど、安全確保に貢献した。

9	なかざと かずひさ 中里 一久	慶應義塾大学	慶應義塾大学医学部・病院の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、医学部・病院における総合的な放射線安全管理体系を構築するなど、安全確保に尽力した。また、放射線関連学会等の講師活動や放射線管理実務の学会発表を積極的に行うなど、安全確保に貢献した。
10	やまぐち りょうぞう 山口 良三	朝日大学	朝日大学歯学部口腔科学共同研究所 RI 研究施設の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、外部研修会等への積極的な参加や外部講習会の講師活動に尽力するなど、安全確保に貢献した。
11	よこた しげあき 横田 繁昭	東海大学	東海大学の放射線安全管理業務に多年に亘り従事するとともに、全国に点在するキャンパスの包括的な放射線管理体制を構築するなど、安全確保に尽力した。また、学内外における放射線安全教育の講師や学外の放射線取扱主任者の資質向上に係る活動を積極的に行うなど、安全確保に貢献した。
12	よしなり おさむ 吉成 修	国立大学法人 名古屋工業大学	名古屋工業大学の放射線安全管理業務に多年に亘り従事し、安全確保に尽力した。また、数多くの放射線業務従事者に対する教育訓練の講師を努め、安全確保に貢献した。

**核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者**  
(個人)

	氏名	所属	業績
1	さいとう いさお 齊藤 勲	国立大学法人 東京大学	東京大学原子炉「弥生」の運転維持管理、放射線管理の業務に多年に亘り従事し、同原子炉を安全に運転することに貢献した。さらに、こうした業務を通して、多くの学生、大学院生の原子炉及び放射線に関する安全教育、指導に尽力した。
2	さくらい ふみお 櫻井 文雄	財団法人 放射線利用 振興協会	日本原子力研究開発機構材料試験炉(JMTR)及び研究炉 JRR-3、JRR-4 の運転、維持管理及び放射線管理の業務に多年に亘り従事するとともに主導的役割を果たし、原子炉を安全に運転することに貢献した。さらに、国の安全審査官として活躍するとともに、原子力安全委員会で種々の指針作成、安全審査に尽力した。

## 環境放射能対策功労者

(個人)

	氏名	所属	業績
1	やまざき こうき 山崎 興樹	新潟県放射線監視センター	柏崎刈羽原子力発電所周辺の環境放射線監視調査業務に多年に亘り従事し、新潟県の環境放射線モニタリング体制の充実強化に貢献した。また、蛍光ガラス線量計の素子特性等や環境ガンマ線の変動要因に関する研究に取り組み、環境放射線モニタリングの充実に尽力した。
2	よしのうち しげる 吉野内 茂	愛媛県原子力センター	伊方原子力発電所運転開始前の事前調査の段階から、環境放射線等監視調査の企画・立案に取り組み、現在の同調査の基礎を固めるとともに、これらの充実・高度化に努め、原子力防災対策の充実に貢献した。また、専門機関と連携し、高い技能を持った技術者の育成に尽力した。

## 原子力防災対策功労者

(個人)

	氏名	所属	業績
1	ちの まさみち 茅野 政道	独立行政法人 日本原子力研究開発機構	緊急時迅速放射能影響予測ネットワークシステム(SPEEDI)を開発の初期から主導し、原子力防災における中心的な予測システム完成の礎を築き、我が国の原子力防災対策の確立に貢献した。また、JCO事故等における被ばく線量評価や国の指針整備等に尽力し、原子力防災対策の向上に貢献した。

(事業所)

	事業所名	所在地	業績
1	つるがみかたしょうぼうくみあい しょうぼうほんぶ 敦賀美方消防組合 消防本部	福井県敦賀市中央町 2丁目1-2	原子力発電所の二次系配管破損事故における重傷者の発生に際して、的確な判断により救助、トリアージ、搬送を全うした。また、日頃より原子力施設内での汚染傷病者対応に関し、積極的な研修、勉強会などに努めるとともに、現場での対応経験を活かした緊急被ばく医療マニュアルや体制作り等に尽力し、原子力防災対策の向上に貢献した。

## 核物質管理功労者

(個人)

	氏名	所属	業績
1	いしかわ ただつぐ 石川 忠嗣	株式会社グローバル・ ニュークリア・フュエル・ ジャパン	ウラン燃料加工施設における核物質計量管理責任者として計量管理システムの設計と運用に従事し、核物質の安全管理に貢献した。
2	くぼてら ひろみつ 久保寺 宏光	PP サポートオフィス	我が国の核物質防護に係る関係法令の改正に際し、規制当局への技術的支援を通して核物質防護体制の整備に貢献した。また、核物質防護に関する技術の普及のためのセミナー等における講師を務めた他、核燃料サイクル関連施設の核物質防護システム設計概念を先導し核物質防護の高度化に尽力した。